

# 3つの財布 欧州リートファンド　月次レポート
# （愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信



## 商品概要

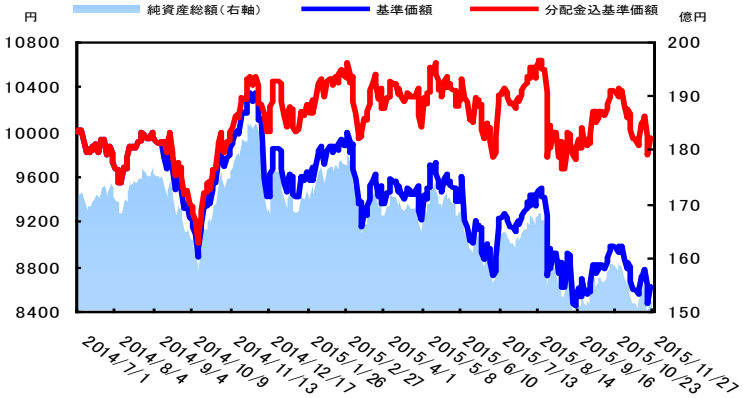
| | |
|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／不動産投信 |
| 投資対象 | 円建の外国投資信託であるエリクサー・トラスト・欧州リート・ストラテジー・ファンド受益証券および国内籍証券投資信託であるカレラ マネープールマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 |
| 設定日 | 平成26年7月1日 |
| 信託期間 | 平成26年7月1日から平成36年6月17日まで |
| 決算日 | 年4回（毎年3月15日、6月15日、9月15日、12月15日。休業日の場合は翌営業日） |

## 投資態度

- 主として外国投資信託受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の金融商品取引所に上場している不動産投資信託受益証券（以下「欧州リート」といいます。）に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指すとともに、欧州リートオプション取引ならびに通貨オプション取引の投資成果を享受することを目指して運用を行います。なお、当該外国投資信託受益証券において、主な非ユーロ建資産については、実質的に非ユーロ通貨売りユーロ買いの為替先渡取引の投資成果を享受することを目指して運用を行います。
- 外国投資信託受益証券への投資割合は、資金動向や市況動向など勘案して決定するものとし、外国投資信託受益証券の組入比率は原則として高位とすることを基本とします。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 基準価額の推移

（2014/7/1～2015/11/30）




## ファンドの現況

| | |
|---|---|
| 基準価額 | 8,618円 |
| 前月末比 | −336円 |
| 純資産総額 | 15,171百万円 |
| 前月末比 | −648百万円 |

（2015年11月30日現在）

*分配金込み基準価額の推移は、分配金（税引前）を再投資したものとして表示しています。

## 分配実績

（1万口あたり、税引き前）

| | |
|---|---|
| 2014年12月15日 | 460円 |
| 2015年3月16日 | 250円 |
| 2015年6月15日 | 250円 |
| 2015年9月15日 | 260円 |
| 分配金合計額 | 1,350円 |

投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。

## 期間収益率

| 期間 | 騰落率 | 騰落率（収益率）* |
|---|---|---|
| 1か月 | −3.75% | −3.75% |
| 6か月 | −10.39% | −5.13% |
| 1年 | −15.16% | −3.29% |
| 設定来 | −13.82% | −0.46% |

＊ 基準価額の騰落率（収益率）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 3つの財布 欧州リートファンド　月次レポート
# （愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

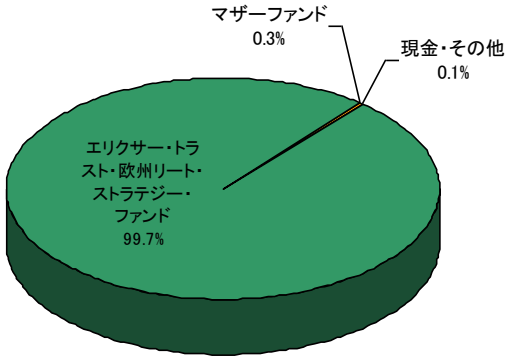
販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信



## 運用状況

| 組入ファンド | |
|---|---|
| ファンド名 | 比率 |
| エリクサー・トラスト・欧州リート・ストラテジー・ファンド | 99.7% |
| カレラ マネープール マザーファンド | 0.3% |
| 現金・その他 | 0.1% |




## エリクサー・トラスト・欧州リート・ストラテジー・ファンドの運用状況

＊ドイツ銀行グループ提供のデータを基にカレラアセットマネジメントが作成しています。

| ポートフォリオ情報 | |
|---|---|
| 組入銘柄数 | 50銘柄 |
| カバードコール建玉のある銘柄 | 48銘柄 |

| カバー率 | |
|---|---|
| 欧州リートカバー率 | 49%程度 |
| 通貨カバー率 | 50%程度 |

＊カバー率は、外国投信ポートフォリオに対するオプションのポジションです。

| オプションプレミアム・配当（予想） | |
|---|---|
| | 予想年率 |
| 欧州リートプレミアム | 11.84% |
| 通貨プレミアム | 6.89% |
| 欧州リート予想配当利回り | 3.48% |

＊11月20日コールオプション売却時実績値を基に年率で計算しています。

＊予想配当利回りについてはブルームバーグ社データを参照しています。

| オプションプレミアム・配当等（実績） | | |
|---|---|---|
| | 実績値 | 月末純資産総額比 |
| 欧州リートプレミアム | 155,677,129円 | 1.03% |
| 通貨プレミアム | 137,203,959円 | 0.90% |
| 欧州リート配当等 | 25,606,780円 | 0.17% |
| インカム性収益合計 | 318,487,868円 | 2.10% |

組入上位10銘柄　＊11月20日現在

| | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 | | 銘柄名 | 国・地域 | 組入比率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ウニベイル・ロダムコ | フランス | 19.0% | 6 | ダウェント・ロンドン | イギリス | 4.1% |
| 2 | ランド・セキュリティーズ・グループ | イギリス | 10.6% | 7 | セグロ | イギリス | 3.5% |
| 3 | ブリティッシュ・ランド | イギリス | 9.3% | 8 | イントゥ・プロパティーズ | イギリス | 3.3% |
| 4 | クレピエール | フランス | 5.8% | 9 | グレイト・ポートランド・エステイツ | イギリス | 3.2% |
| 5 | ハマーソン | イギリス | 5.2% | 10 | ジェシナ | フランス | 3.2% |

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



# 3つの財布 欧州リートファンド　月次レポート
# （愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

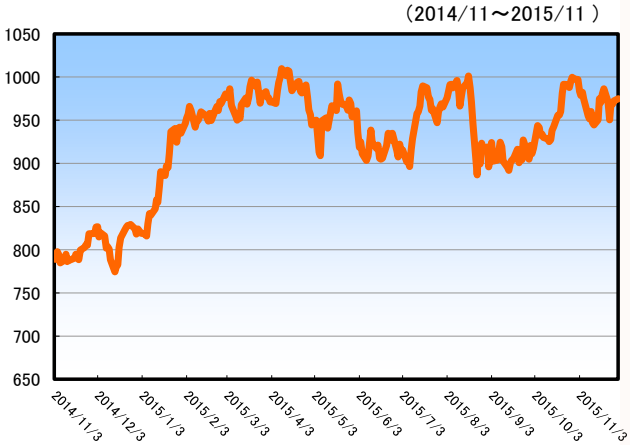
追加型投信／海外／不動産投信



## マーケットの状況

**FTSE EPRA/NAREIT Developed REITインデックス**

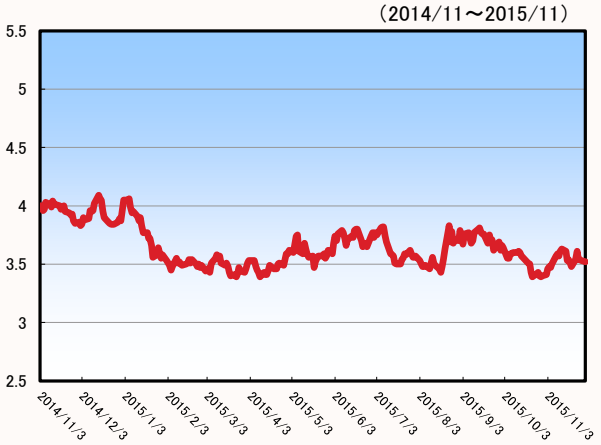
（2014/11～2015/11 ）




（出所：ブルームバーグデータをもとに作成）

**欧州リート平均予想分配金利回り**

（2014/11～2015/11）




（出所：ブルームバーグデータをもとに作成）

## マンスリーコメント

### 投資環境

11月は、13日にフランスで発生した同時テロや、24日のトルコによるロシア軍機の撃墜等で中東情勢を巡る地政学リスクが再び増大しました。NATO（北大西洋条約機構）加盟国であるトルコとロシアの関係悪化や、イスラム国に対する欧米露の足並みの乱れなどに対する懸念が多くの株式市場のかく乱要因となりました。

米国で利上げが12月に行われるというコンセンサスが形成される中、欧州では景気対策として追加緩和期待が高まりました。米ドル高が進行し、金融政策の差を反映して特にユーロに対して顕著となりました。商品市場では原油が、供給過剰や中国の軟調な貿易統計などを背景に下落しました。

欧州の代表的指数であるSTOXX Europe600指数は、月央に下落しましたが月末にかけて反発し、11月末は前月末比+2.7%となりました。月初はECBが追加緩和に慎重な姿勢を見せたことや、米利上げ観測が重石となり長期金利が上昇したことなどから欧州リートも軟調な値動きでしたが、月末にかけ緩和観測が高まったことや外部要因の落ち着きから、やや値を戻し11月末のユーロ建て参照指数は、前月末比-2.3%となりました。為替市場では、ECBの追加緩和期待からユーロが売られ、11月末は前月末比-2.3%の1ユーロ130.2円となりました。

### 運用経過

引き続き、投資対象とする外国投資信託を通じて欧州リートへ投資しました。当該外国投資信託組入比率は、11月末で99.7%となりました。保有銘柄は前月と変わらず50銘柄で、前月末比で上昇が14、下落が35、変わらずが1銘柄となりました。

11月末の基準価額は8,618円で、前月末比-336円となり、収益率は、前月末比-3.75%となりました。欧州リートの下落とユーロ安/円高がともに基準価額下落の要因となりました。

### 今後の投資方針

世界最大規模の経済圏であるEUにおいて、①中央銀行の緩和政策による潤沢な資金供給②歴史的・文化的価値に裏打ちされた質の高い不動産③リート市場が拡大途中④グローバルマネーの利回りや低リスク資産への需要などの理由で、欧州リートを高く評価し、投資対象とする外国投資信託の組入を高位に維持します。また、カバードコール戦略を実践することにより分配金原資の確保に努めます。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会






## 投資リスク

当ファンドの基準価額は、ファンドに組入れられる有価証券等の値動き等により影響を受けますが、これらの運用による利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。ただし、基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

### （1）基準価額の変動要因

- **欧州リートの価格変動リスク**

  外国投資信託においては実質的に欧州の不動産投資信託受益証券（リート）に投資しますので、ファンドの基準価額は、リートの価格変動の影響を受けます。リートの価格は、組入不動産等の価値や賃料、不動産市況や株式市場の変動等、リートに関する法制度の変更等様々な市場・経済の状況等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、ファンドの基準価額が影響を受け、損失を被ることがあります。

- **為替変動リスク**

  外国投資信託においては実質的な組入外貨建て資産について、原則として為替ヘッジを行いませんので、円に対する外貨建て資産の為替変動の影響を受けます。円高局面となり外貨建て組入資産の評価額が下落した場合、基準価額が値下がりする要因となります。

- **カバードコール戦略に伴うリスク**

  - 外国投資信託においては、実質的にリートに投資するとともに、カバードコール戦略により、銘柄ごとのリートのコールオプションの売却および円に対するユーロのコールオプションの売却を行います。このため、コールオプションの売却後に、リートや為替レートの水準、変動率（ボラティリティ）が上昇した場合などには、売却オプションの評価値が上昇して損失を被り、ファンドの基準価額が下落する恐れがあります。また、損失は営業日毎に時価評価され基準価額に反映されます。
  - カバードコール戦略により得られるオプションプレミアムの水準は、カバードコール戦略を構築した時点の、銘柄ごとのリートの価格や為替レートの水準、権利行使価格水準、リートの価格や為替レートのボラティリティ、権利行使日までの期間、予想される銘柄ごとの配当、金利水準、需給など複数の要因により決まります。そのため、当初想定したオプションプレミアムの水準が確保できない場合があります。
  - カバードコール戦略を加えることにより、オプションプレミアムを受け取るものの、権利行使日においてリートの価格や為替レートが権利行使価格を超えて上昇した場合、権利行使に伴う支払いが発生します。このため、カバードコール戦略を加えずにリートのみに投資した場合に比べて投資成果が劣る可能性があります。
  - 換金やマーケット変動等に伴いカバードコール戦略を解消する場合、解消に伴うコストが発生し、当ファンドの基準価額に影響を与える場合があります。
  - 追加やマーケット変動等に伴いカバードコール戦略を積み増した場合、積み増しに伴うコストが発生し、当ファンドの基準価額に影響を与える場合があります。
  - カバードコール戦略において特定の権利行使期間でリートの価格や為替レートが下落した場合、再度カバードコール戦略を構築した際（ロール取引）のリートや為替の値上がり益は戦略構築日に設定される権利行使価格までの値上がり益に限定されますので、その後リートの価格や為替レートが当初の水準まで回復しても、当ファンドの基準価額の回復度合いが緩やかになる可能性があります。
    - ＊ 当ファンドでは投資先ファンドを通じて欧州のリートに投資を行いますが、リートのカバードコール戦略ではコールオプションの売却が出来ない銘柄もあると想定されるため、上記について必ずしも当てはまらない場合がありますので、ご留意ください。
  - 当初設定時、ロール取引日が休業日のとき、各国のオプション取引の決済制度に違いがあるとき、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予測されるとき、償還の準備に入ったとき、その他やむを得ない事情が発生した場合等には、カバードコール戦略を行えない場合があります。

**当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません**

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会






## 投資リスク

- **スワップ取引に伴うリスク**
  外国投資信託におけるスワップ取引は、実質的にカバードコール戦略の投資成果を享受する契約です。取引の相手方に倒産や契約不履行、その他不測の事態が生じた場合には、運用の継続は困難となり、将来の投資成果を享受することが出来ない可能性があることから損失を被る場合があります。
  外国投資信託は、スワップ取引の相手方が現実に取引するリートやオプション取引については、何らの権利も有しておりません。
- **流動性リスク**
  市場規模や取引量が少ない場合、市場における取引の不成立や、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされる可能性があり、外国投資信託の基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
- **信用リスク**
  リートを発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、リート等の価格は下落し、外国投資信託の基準価額が下がる要因となる可能性があります。
- **解約による外国投資信託の資金流出に伴う基準価額変動リスク**
  解約による外国投資信託の資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢を乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。
- **資金移動に係るリスク**
  外国投資信託の主要投資対象国である欧州政府当局が資金移動の規制政策等を導入した場合、一部解約、償還等の支払資金の国内への回金が滞ることがあります。
- **予測不可能な事態が起きた場合等について**
  その他予測不可能な事態（天変地異、クーデター等）が起きた場合等、市場が混乱することがあり、一時的に外国投資信託の受益権が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、外国投資信託の受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に外国投資信託の運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

**「カレラ マネープール マザーファンド」**
**価格変動リスク**
公社債は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。一般に市場金利上昇した場合や発行株の信用度が低下した場合には公社債の価格は下落し、基準価額が値下がりする要因となります。
＊基準価額の変動要因（リスク）は、上記に限定されるものではありません。

**（2）その他の留意点**
**当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。**
当ファンドは、受益権口数が3億円を下回ることとなった場合等には、信託期間中であっても償還されることがあります。
収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて行う場合があります。したがって、収益分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、投資者の個別元本の状況によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。なお、収益分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金の支払いは純資産総額の減少につながり、基準価額の下落要因になります。計算期間中の運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

**当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません**

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会




# 3つの財布 欧州リートファンド 月次レポート（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信



## お申込みメモ

| | |
|---|---|
| 信託設定日 | 平成26年7月1日 |
| 信託期間 | 平成36年6月17日まで |
| 購入の申込期間 | 継続申込期間：平成27年9月16日から平成28年9月15日まで<br>ただし、継続申込期間は、上記の期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。 |
| 購入価額 | 継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 購入単位 | 最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。 |
| 申込不可日 | 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、フランス、オランダ、イギリス、ドイツまたはアメリカの証券取引所または銀行のいずれかの休業日に該当する場合には、お申込みができません。 |
| 申込締切時間 | 原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。 |
| 換金単位 | 1口単位 |
| 換金価額 | 換金価額は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から0．3%（信託財産留保額）を控除した価額となります。 |
| 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して8営業日目からお支払いします。 |
| 決算日 | 年4回（原則として毎年3月15日、6月15日、9月15日、12月15日。いずれも休業日の場合は翌営業日。） |
| 収益分配 | 委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 |

＊公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。
＊当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません

## お客様にご負担いただく費用

- 購入時に直接ご負担いただく費用

  購入時手数料 ： 原則として、申込受付日の翌営業日の基準価額（当初申込期間は1口当たり1円）に対して**上限3．24%（税抜3．0%）**を乗じて得た額を上限として、販売会社が独自に定めるものとします。

- 換金時に直接ご負担いただく費用

  換金時手数料 ： かかりません。
  信託財産留保額 ： 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0．3%**を乗じて得た額とします。

- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

  運用管理費用（信託報酬） ： 計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に**年1．3824% （税抜1．28%）**の率を乗じて得た額とします。
  投資対象とする投資信託証券の信託報酬等 ： 投資対象ファンドの純資産総額に対して、年率0．71%程度となります。
  実質的な運用管理費用（信託報酬） ： 当ファンドの純資産総額に対して、**年率2．10%程度（税込・概算）**（年率1．99%程度（税抜・概算））となります。
  ＊当ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託（管理）報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。
  その他費用 ： ファンドの監査費用、目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書など法定書類等の作成、印刷および交付または提出費用、公告費用等の管理、運営にかかる費用、有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、信託財産に関する租税、証券投資信託管理事務委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等（その他費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

＊手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
＊詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会




# 3つの財布 欧州リートファンド 月次レポート（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信



## 委託会社その他関係法人の概要

- 委託会社 **カレラアセットマネジメント株式会社**
  金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
  加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会
  一般社団法人日本投資顧問業協会

  【当ファンドの委託会社として、受益権の募集、受益権の発行、信託財産の運用指図、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の作成等を行います。】

- 受託会社 **三菱UFJ信託銀行株式会社**

  【当ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理・計算等を行います。】

- 販売会社 **安藤証券株式会社**
  金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第1号
  加入協会 ： 日本証券業協会

  【当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、一部解約の実行請求の受付ならびに収益分配金・償還金および一部解約金の支払いの取扱い等を行います。】

## ご留意事項

- 当資料は、カレラアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

*******　安藤証券からのお知らせ　*******

安藤証券は、私たちに共通で身近な文化であるスポーツの振興や発展を応援し、社会に貢献できることを願います。そのために、安藤証券は、当ファンドの取扱いにより得られた信託報酬の一部を、全日本代表選手（チーム）の強化、同コーチやトレーナーのサポート、さらには将来日本のスポーツ競技を担う子供達の育成を目的として、直接にまたは関連する法人、団体、協会などを通じて支援いたします。
＊支援の金額、方法等については安藤証券が決定することとし、状況に応じて変更される場合もあります。
＊支援の対象となる選手、コーチ等や関連する法人、団体、協会などは、当ファンドの販売または運用等には関与いたしません。

安藤証券は、当ファンドの取扱いにより得られた信託報酬の一部を特定非営利活動法人（NPO法人）に対して寄附を行い、同法人は、2015年11月に寄附の中から、日本ラグビーフットボール協会女子セブンズ（7人制女子ラグビー）の個人選手への支援を、至学館大学（愛知県大府市）に対してレスリング部の強化を目的とした指定寄附を、また、同部の個人選手（三名）への支援を行いました。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会




# 3つの財布 欧州リートファンド
# （愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

追加型投信／海外／不動産投信



## お 知 ら せ （平成27年12月3日）

**<投資信託約款の変更実施（決定）について>**

「3つの財布 欧州リートファンド」（以下「当ファンド」といいます。）につきまして、下記のとおり投資信託約款の変更を実施しますのでお知らせいたします。

1. 投資信託約款変更適用日
平成27年12月25日

2. 投資信託約款変更の内容

①投資対象とする外国投資信託を追加する約款変更を行います。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 変更後 | 追加する外国投資信託 | 外国投資信託 | UBS・欧州不動産関連株・ストラテジーファンド受益証券 |
| | | 投資顧問会社（ご参考） | UBS・ルクセンブルク・フィナンシャル・グループ・アセット・マネジメント・SA |

※ 当ファンドは、上記外国投資信託のほかに、円建ての外国投資信託であるエリクサー・トラスト・欧州リート・ストラテジー・ファンド受益証券および国内籍証券投資信託であるカレラ マネープール マザーファンド受益証券にも投資します。なお、当該外国投資信託と当該国内籍証券投資信託の内容に変更はございません。

なお、追加する外国投資信託の組入は、平成27年12月25日（投資信託約款変更適用日）以降、資金動向や市況動向などを勘案して、段階的に行います。

②上記①の変更にともない、投資態度として、実質的な投資対象を追加する約款変更を行います。

| | |
|---|---|
| 変更前の実質的な投資対象 | 実質的に欧州の金融商品取引所に上場している不動産投資信託受益証券（以下「欧州リート」といいます。） |
| 変更後の実質的な投資対象 | 実質的に欧州の金融商品取引所に上場している不動産投資信託受益証券（リート）、不動産株式、建設関連株式等（以下「欧州リート等」といいます。） |

※ 当ファンドは、それぞれの外国投資信託が運用の基本方針等で定めている「欧州リート」と「欧州不動産関連株」を併せて、「欧州リート等」と定めます。

③上記①、②の変更にともない、オプション取引の対象資産を追加する約款変更を行います。

| | |
|---|---|
| 変更前のオプション取引 | 欧州リートオプション取引 |
| 変更後のオプション取引 | 欧州リート等のオプション取引 |

※ 通貨オプション取引の内容は、変更ございません。

その他の「運用の基本方針」に変更はございません。

3. その他の投資信託約款変更等の内容

①前記2.の投資信託約款変更が決定いたしましたので、以下についても約款変更を行います。

購入・換金の申込み不可日

| | |
|---|---|
| 変更前 | 申込日がフランス、オランダ、イギリス、ドイツまたはアメリカの証券取引所または銀行のいずれかの休業日 |
| 変更後 | 申込日がフランス、オランダ、イギリス、ドイツ、アメリカまたはルクセンブルクの証券取引所または銀行のいずれかの休業日 |

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

**カレラアセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会




# 3つの財布 欧州リートファンド
# （愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

追加型投信／海外／不動産投信



②前記2.の投資信託約款変更が決定しましたので、主に以下について目論見書の変更を行います。（目論見書の主な変更箇所です。実際の変更は、これらに限りません。）

・商品分類等（変更の箇所）

＜変更前＞

| 商品分類 |
|---|
| 投資対象資産<br>（収益の源泉） |
| 不動産投信 |

| 属性区分 |
|---|
| 投資対象資産 |
| その他資産<br>（投資信託証券<br>（不動産投信、オプション）） |

＜変更後＞

| 商品分類 |
|---|
| 投資対象資産<br>（収益の源泉） |
| 資産複合 |

| 属性区分 |
|---|
| 投資対象資産 |
| その他資産<br>（投資信託証券（資産複合<br>（不動産投信・株式・オプション））） |

・投資対象とする投資信託の信託報酬等

| | |
|---|---|
| 変更前 | 投資対象ファンドの純資産総額に対して、年率0.71%程度 |
| 変更後 | 投資対象ファンドの純資産総額に対して、年率0.54%程度～0.71%程度 |

※ 変更後の信託報酬等は、外国投資信託の投資割合によって変動します。

・実質的な運用管理費（信託報酬）

| | |
|---|---|
| 変更前 | 当ファンドの純資産総額に対して、年率2.10%程度（税込概算）<br>（年率1.99%程度（税抜・概算）） |
| 変更後 | 当ファンドの純資産総額に対して、年率1.9224%程度～2.10%程度<br>（税込概算）（年率1.82%程度～1.99%程度（税抜・概算）） |

※ 当ファンドの信託報酬率と投資対象とする投資信託証券の信託（管理）報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。

※ 信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、信託財産の監査に要する費用、投資信託証券のファンド設立に係る費用、法律関係の費用、外貨建資産の保管などに要する費用、その他の費用・手数料等を信託財産から支払いします。なお、これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することができません。また、手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ 変更後の運用管理費（信託報酬）は、外国投資信託の投資割合によって変動します。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会